

# 報 告 事 項 1

「府立高校のさらなる特色づくりの推進事業」の『進学指導特色校』『教育センター附属研究学校』『新たな専門学科（体育科）』の設置計画について

平成21年6月19日

## 報告事項1

「府立高校のさらなる特色づくりの推進事業」の『進学指導特色校』『教育センター附属研究学校』『新たな専門学科（体育科）』の設置計画について

「府立高校のさらなる特色づくりの推進事業」について、『進学指導特色校』『教育センター附属研究学校』『新たな専門学科（体育科）』の設置計画を別紙のとおりとし、事業を進める。

### <参 考>

#### [趣 旨]

府立高校のさらなる特色づくりの推進事業について、『進学指導特色校』『教育センター附属研究学校』『新たな専門学科（体育科）』の対象校及び今後の整備の進め方について委員会に報告する件。

#### [根拠規定]

大阪府教育委員会事務決裁規則

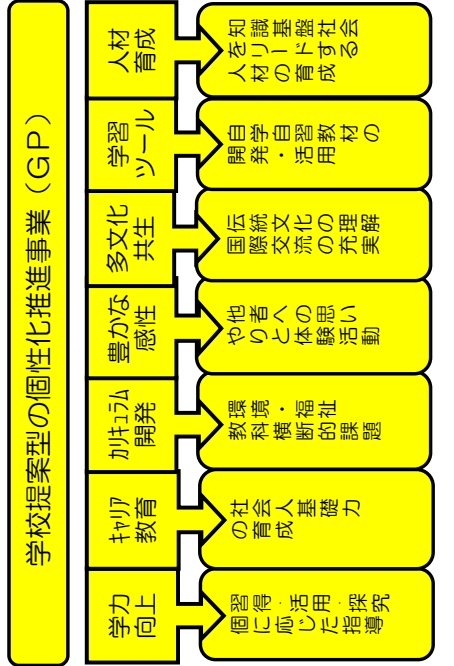
第七条 教育長、教育次長又は室長が専決した事項中必要と認められるものは、すみやかに委員会の会議において報告しなければならない。

「入ってよかった学校」となるための府立高校の充実 ～生徒一人ひとりに応じた日本一きめ細やかな高校教育システムの実現～

重点1  
多様化の  
推進  
↓  
学科・コース  
の新設

学校のタイプ		校数	
普通科	73校	普通科併置	11校
普通科 環境・海洋・S・音楽・福祉 有・人間・デユア ・スポーツ・数理 各コース 国際教養科		国際教養科	6校
		理数科	2校
		音楽科	1校
		芸能文化科	1校
		体育科	1校
		普通科総合選択制	19校
		全日制単位制	4校
総合学科	10校	中高一貫校	1校
専門高校	15校	国際・科学高校	3校
		工科高校	9校
		総合造形高校	1校
		農業高校	2校
多部制単位制	6校	合計	138校
夜・通信	16校	夜間定時制	15校
		通信制	1校
合計	16校	合計	16校
進学指導特色校（専門学科と普通科を併置）	10校	新たに専門学科（体育科）設置	1校
		教育センター附属研究学校	1校

重点2  
教育の質  
向上  
↓  
リーディング  
スクールの  
成果を全府立  
高校に拡大



スーパー  
インストラク  
タース  
の招聘  
→ 専門学科に  
一流講師を招聘  
ティーン  
（専門職  
アドバイザー）  
の配置

サイエンス  
スクール  
ネットワーク  
→ 理数教育先進校の  
ネットワーク  
国際科学リベルタ  
への挑戦

ものづくり  
教育活性化  
→ ものづくり教育  
コンソーシアム大阪の  
創設

通信制の支援と  
機能強化  
定時制・通信制  
オープン  
スクール  
→ 聴講制度の拡充と  
地域貢献

志（こころざし）学  
研究開発事業  
→ 「志」学を府内  
全域の府立高校で  
展開

## 府立高校のさらなる特色づくりの推進事業

### 進学指導特色校 設置計画

#### ■事業目的

「豊かな感性と幅広い教養を身に付けた、社会に貢献する志を持つ、知識基盤社会をリードする人材を育成する。」

#### ■事業概要

生徒の学習ニーズや保護者・府民の府立高等学校における進学指導の充実を求める声に応えるため、府立高等学校の特色づくりの一環として、10校を「進学指導特色校」とし、文系・理系ともに対応した進学指導に特色を置いた専門学科を設置する。

#### ■基本計画

##### I 実施対象校

設置計画	対象校	学区	所在地	募集開始
進学指導特色校 (普通科・専門学科併置)	北野高校	1学区	大阪市淀川区	平成23年度 入学生募集時
	豊中高校		豊中市上野西	
	茨木高校		茨木市新庄町	
	大手前高校	2学区	大阪市中央区	
	四條畷高校		四條畷市雁屋北町	
	高津高校	3学区	大阪市天王寺区	
	天王寺高校		大阪市阿倍野区	
	生野高校		松原市新堂	
	三国丘高校	4学区	堺市堺区	
	岸和田高校		岸和田市岸城町	

##### II 対象校の選定

###### <選定方針>

- i) 進学指導特色校の趣旨を踏まえ、教育課程、進路指導、特色ある教育活動等の観点から、これまでの教育実践や実績を総合的に判断し、選定する。
- ii) 府内における地域バランスや通学の利便性を考慮して、府域全体からの通学が見込まれる高校を選定する。

###### <対象校の共通事項>

- i) 次代をリードする人材育成研究開発重点校（エル・ハイスクール）やスーパーサイエンスハイスクール等、府や国の研究開発事業に積極的に取り組み、高大連携や公開授業、授業評価を先進的に実施し成果をあげてきた。
- ii) 二学期制や65分、45分授業の導入、1週30単位を超える授業時数の設定等に早くから取り組み、その成果を他の府立高校に普及してきた。
- iii) 他府県の公立高校に勝るとも劣らない進学実績をあげ、生徒の進学希望の実現を果たしている。

以上から、上表の10校が進学指導特色校として適当であると考え、対象校とした。

##### III 募集・入学者選抜

- i) 「専門学科」は「普通科」との併置とし、定員は、各校1学年4クラス、160名とする。
- ii) 「専門学科」は、前期選抜により府内全域から生徒を募集する。
- iii) 募集は、専門学科として一括して行い、入学後、文科（人文・国際）と理科（理数・自然科学）に分かれることとする。

#### IV 取組み内容

- i) 各対象校が、自校の伝統や実績、教育目標等を踏まえ、それぞれの特色を生かしながら、学習指導、生徒指導、進路指導等のさらなる工夫・改善を図るとともに、10校間の連携・交流を推進し、情報の共有と活用を図ることにより、教員の指導力と学校力の向上をめざす。
- ii) 「専門学科」・「普通科」併置のメリットを生かした教育課程の工夫により、生徒同士が互いに切磋琢磨できる学習環境を創出し、教育効果の向上を図る。
- iii) きめ細やかな進学サポートを可能にする体制づくりや対象校間の切磋琢磨を図ることにより、生徒の進学希望の実現をめざす。
- iv) 研究・公開授業、成果発表会の開催や情報提供等により、取組みの成果を発信し、府内全域で共有し、大阪の教育力の向上を図る。

#### V 今後の整備の進め方

- i) 対象校、教育委員会事務局の関係者から成る「進学指導特色校10校連絡協議会（仮称）」を設置する。
- ii) 「進学指導特色校10校連絡協議会（仮称）」においては、対象校における教育課程、教育内容、教育方法等に関する検討状況を集約し、必要な情報の共有と活用を進めるとともに、対象校10校間の連携・交流の推進を図る。
- iii) 教育課程については、文科（人文・国際）では専門教科「英語」等、理科（理数・自然科学）では専門教科「理数」等に関する専門科目を25単位以上履修する。
- iv) 教科・科目の指導においては、知識の習得はもとより、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等の育成を図る。

#### VI 今後のスケジュール

平成21年	6月	教育委員会会議（進学指導特色校設置計画公表）
	7月	進学指導特色校10校連絡協議会（仮称）設置
	9月	進学指導特色校10校連絡協議会（仮称）中間報告公表
平成22年	3月	進学指導特色校10校連絡協議会（仮称）まとめ公表
平成22年	12月	平成23年度教育課程届出
平成23年	3月	大阪府立高等学校等の管理運営に関する規則改正
平成23年	4月	進学指導特色校設置～「専門学科」1期生入学

# 府立高校のさらなる特色づくりの推進事業 教育センター附属研究学校 設置計画

## ■事業目的及び概要

教育センター附属研究学校を設置して、教育センターの研究・研修機能と附属研究学校の教育活動とを直結し、一体となって大阪の教育課題を踏まえた実践・研究を展開することにより、教員の指導力の向上を図り、府内全体の教育活動の深化・充実をめざす。

## ■基本計画

### I 実施対象校

設置計画	対象校	学区	所在地	募集開始
教育センター附属研究学校	大和川高校	3学区	大阪市住吉区	平成23年度

### II 対象校の選定

「教育センターと附属研究学校を直結し、一体となって実践・研究を展開する」という事業の趣旨を踏まえ、教育センターに隣接し、効果的に事業目標の達成を図ることのできる、大阪府立大和川高等学校を実施対象校として、平成23年度に教育センター附属研究学校を設置する。

### III 取組み内容

- i) 附属研究学校の教員・生徒が教育センターの資源（人・施設設備・情報など）を活用するとともに、教育センター職員が附属研究学校の教育活動を支援することにより、附属研究学校の教育内容の深化・充実を図る。
- ii) 大阪の多様な教育課題を踏まえた実践・研究を展開し、課題解決のモデルとなる府立のパイロット校として、教員の指導力と学校力の向上をめざす。
- iii) 小学校・中学校との継続的・計画的なカリキュラムの研究を進める。
- iv) 大学との連携を進め、大学との連携科目の開設や共同研究などを推進する。
- v) 実践・研究の成果を研修・情報提供等によって発信し、府内全体の教員・学校で共有し、大阪の教育力の向上を図る。

### IV 今後の整備の進め方

平成21年度中に、大和川高校・教育センター・教育委員会事務局の関係者からなる「教育センター附属研究学校準備委員会（仮称）」を設置し、附属研究学校における教育課程、教育内容、教育方法、研究方法、校名案等に関する検討を進め、基本的方向性をとりまとめる。

### V 今後のスケジュール

平成21年 6月	教育委員会会議（教育センター附属研究学校設置計画公表）
7月	教育センター附属研究学校準備委員会（仮称）設置
9月	準備委員会中間報告公表
平成22年 3月	準備委員会まとめ公表
12月	大阪府立高等学校等条例等の改正
12月	平成23年度教育課程届出
平成23年 3月	大阪府立高等学校等の管理運営に関する規則改正
4月	教育センター附属研究学校設置

# 府立高校のさらなる特色づくりの推進事業

## 新たな専門学科（体育科）設置計画

### ■事業目的

将来のトップアスリートや体育指導者のみならず、メンタルトレーナー、スポーツ・福祉施設指導員等、幅広い分野で活躍する人材の育成をめざす。

### ■事業概要

生徒の多様な学習ニーズと進路選択を実現するため、新たな専門学科として、体育科を設置する。

### ■基本計画

#### I 設置対象校

設置計画	対象校	学区	所在地	募集開始
体育科	摂津高校	1学区	摂津市学園町	平成23年度

#### II 対象校の選定

以下の方針により対象校を選定することにした。

- i) 既設の体育科設置校（府立大塚、大阪市立桜宮、汎愛）に淀川以北からの入学者が少ないことから、この地域と周辺地域の中学生や保護者の体育科に対するニーズに応えるため、淀川以北の地域に新しい体育科を設置する。
- ii) 公共交通機関の状況を踏まえた通学の利便性を考慮して、大阪北部地域を中心に広く府域からの通学が見込まれる高校を選定する。

大阪府立摂津高等学校は、

- i) グラウンド面積が約23,000㎡あり、淀川以北に位置する学校の中で、グラウンドが最も広い学校である。
- ii) 400mトラックをとることができるなど、グラウンド種目を中心とした体育科の教育活動が実施できる学校である。
- iii) JR千里丘駅、大阪モノレール摂津駅から徒歩15分程度の場所に位置し、大阪北部地域を中心に広く府域からの通学が可能な学校である。
- iv) 開校以来、部活動が盛んで、運動系部活動の加入率が50%を超えている。また、外部指導者を積極的に活用するなど、運動部の強化に取り組んでいる。

以上から、摂津高校が体育科設置校として適当であると考え、対象校とした。

#### III 募集・入学者選抜

- i) 前期選抜により府内全域から生徒を募集する。
- ii) 「体育科」は「普通科」との併置とし、定員は、1学年2クラス、80名とする。

#### IV 教育課程等

- i) 教育課程の編成に当たっては、体育に関する専門的知識と運動技能を習得させ、体育・スポーツの振興発展に寄与する能力と態度を育てることを目標とする。
- ii) 専門教科「体育」等に関する専門科目等を25単位以上開設する。
- iii) 競技力の向上によるトップアスリートの育成、スポーツ指導法、フィジカル及びメンタルトレーニング法などを身につけたスポーツ指導者、メンタルトレーナー、スポーツ・福祉施設指導員の育成等を視野に入れた教育課程の編成を行う。

#### V 今後の整備の進め方

- i) 平成21年度中に「新体育科準備委員会（仮称）」を設置する。
- ii) 「新体育科準備委員会（仮称）」においては、新体育科の教育課程、教育内容、教育方法等の検討とあわせて、必要となる施設・設備についても検討し、年度内に基本的な方向性を取りまとめる。

#### VI 今後のスケジュール

平成21年 6月	教育委員会会議（体育科設置計画公表）
7月	新体育科準備委員会（仮称）設置
9月	新体育科準備委員会（仮称）中間報告公表
平成22年 3月	新体育科準備委員会（仮称）まとめ公表
平成22年12月	平成23年度教育課程届出
平成23年 3月	大阪府立高等学校等の管理運営に関する規則改正
平成23年 4月	体育科設置～1期生入学